



不屈

不屈県版二十周年記念号

島根日本画協会・最優秀作品

『晚夏』 稲村 正志 氏 提供

2024年6月
No.341号
治安維持法国賠
同盟島根県本部
〒693-0033
出雲市知井宮町
750-2
小玉信恵
☎・Fax
0853-23-3829

国会公請願署名最終集約

安来20 松江301 奥出雲44

出雲514 大田 146

江津100 浜田 107

益田570

合計1802筆

追記・・国会議員の紹介議員の要請行動が5月15日に東京で行われました。島根からは要請団が送れませんでしたので、上京された岡山支部の向谷さんに託す形となりました。向谷さんは先般の補選で当選された亀井亞紀子議員の室にも訪問してもらい、紹介議員承諾の要請をしてもらい、秘書団の方々から好意的な対応をいただいた・・との連絡が岡山の福井理事からありました。来年に向けては、ぜひ地元連絡がありまし。島根で亀井議員本人に個人署名をしてもらつて東京に向かうことに、県同盟として取り組むことが求められます

俳句 小玉 信恵

塩田も 窯地に立ちて 落ち椿(能登)

春の海 能登と同じか 日御崎

早春や 湯氣い出にけり 薫の屋根

石見路や 山陰道の 山桜

短歌・・(入院中のつれあいを思ひて)

枝揺れて 雪抱えつつ しなりけり

夫にみせたい その景色かな

投稿・軍歌と戦争(続) 出雲市 裴川寛吉

今頃、小学生の集団登校を観ると昔を思い出し
てなつかしい。もつとも、今と違つて戦争の
時代であるから男女別々の集団で、軍歌を歌い
ながら軍隊のように行進して行つた。軍歌を歌い
私はまだ低学年で、歌が全部はわからず必死
で上級生の真似をしていた。いつになつたら上
級生のように歌えるかと不安だつた。確実なの

は第一節の「万だの桜とえり」のみで、どうと
うわからずじまいに戦後になつた。

「万だの桜とえりの色。

花は吉野の○○○

咲く。○○○

イ線(?)の花と散れ

○○○○○。サンペ

曲と歌詞も歌い易い名曲であつたのだろう。こ
の歌によつて全国でどれだけの少年が予科練に

あこがれ特攻隊で死んでいったであろうか。
昨年のNHK朝ドラ「エール」は、戦争中に数々

の「名曲」を作曲した古閑裕而がモデルだけに
注目していた。しかし、特攻隊とかの戦争責
任には全く触れず、わずかに予科練の歌を作曲し

た時、予科練を訪問したシンクだけがあり、ア
リバイ作りにしか見えなかつた。

もつとも、そんなことを気にする人は、もうほ
とんど生存していないかも知れない。(了)

「追記・・この原稿を預かられた出雲の後藤さ
んに談によると、「万だの桜と・・」の歌は
歩兵の本領」という歌とのこと

治安維持法と現代誌「春」に島根の上映運動の動きが掲載されました。

『小さな県の、ちいさくはない志し』

島根県 原屋文次

全国誌の「治安維持法と現代誌」の編集部から投稿の依頼がありました。島根は多くの指標で全国の最後尾を走っています。しかし、「もしかしてそんな小さな県でも映画の上映をギリギリのところで手から離さなかつた」とこと、ここへ来て「県下の上映運動が地下水脈のようにじりじりと動き出しつつある」ことを看過されたのかも・・と分を超えて筆をとりました。

三年前、藤田廣登氏の著書「時代の証言者・伊藤千代子」に突き動かされ、すぐ連絡をとり県同盟の定期総会の記念講演をお願いしました。そして次の日には県中央部の大田市で単独の講演会（三十名）をお願いしました。

大田市ではその熱気をそのまま上映運動に繋げてもらい、小さな田舎の市ですが百八十名の参加で大成功をおさめました。後日藤田さんから、「なぜ最初が大田だったのか」と問われたことがあります。大田市ではポスターを貼つてもらつた店に上映後にはがしに行つた時、一軒一軒お札を言つて歩いたとのことです。そうした常日頃からの本気度を感じていたからトツバッターを依頼したのでした。また、感想文には小学六年の男の子からも「戦争のころのことが知れてよかったです」と感想文が寄せられました。

その後、松江市（二百二十名）、安来市（六十名）と続きました。

とくに安来市では「会員は十名」とにしておいて・・・という意味不明のことが長年つづいており、十年前に支部扱いを取りやめていたところでした。しかし今回の六十名の上映運動を通じて七名で支部を再建することが出来ました。また治安維持法と現代誌の二名の定期購読もできました。

今年に入つて出雲市で百名、そしてその出雲市のエリア上映として市内の平田町では四十五名と成功しました。アンケートには「こんないい映画は一般の映画館で上映してもら



うべきだ」と、この映画が単なるプロパガンダの域を超えて、國民的文化運動へと歩みを進めつつあることと合致するとの声もありました。そして奮闘された元教員の皆さんは、「生きた歴史教育として、全ての高校生や学生が鑑賞できる方途を考えたい」と強い思いを語られ大社町でのアンコール上映を新たに企画されています。

さて、これからいよいよ県の西部地域での上映運動に入ります。変に思われせぶりなのは、実は島根の西部地域は戦前の治安維持法との闘いの主戦場だったのです。当面、県の佐々木会長の地元の江津市とそれとリンクして江の川の上流の邑智郡エリアへの依頼活動を展開しています。

さらに浜田市とその奥地（ここも戦前の県下の治安維持法の戦いの刮目すべき戦いのあつたエリアです）も見据えて、試写会も行い協議を開始しています。さらに益田市でも試写会を終え、「この秋までに必ず上映します」と力強い言葉をいただいています。斐伊川の上流地域も試写会は終え、取り組む約束はいただいています。

そして最後には日本海の離島の「隱岐の島」で上映を必ず実現させる・・と会長と話し合っています。その隱岐の島では新しい支部を作ることも最初から提案していくつもりです。それは明治維新の動乱期に、島民三千人が無血蜂起して松江の代官を隠岐から追い出したというコミュニケーションの強い歴史を持った島だからです。

〔掲載の為の原稿から3か月が経過し、諸事情や進展もあり後半部分は加筆修正しています。〕

「わが青春つきるもの」の当面の上映計画

・大社の柴田さん
を核とした出雲の
アンコール上映・
試写会八月四日

（大社つらら館）
本上映九月一八
日（大社つらら館）

・益田・・九月に
「おのざわ館」で
上映予定

・江津・・六月に
一旦上映計画があつ
たが、立憲民主党
の元議員なども含
め実行委員会を新
たに作り協議中

・邑南町・・川本
町での自主上映の
動きを山口氏が進
めておられる



不屈

2024年6月
No.342号
治安維持法賠償要求同盟
島根県本部
〒693-0033
出雲市知井宮町
750-2
小玉信恵
Fax
0853-23-3829

活動報告と運動方針（案）

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

島根県本部

2024年8月18日 午後一時三十分～十五時三十分

（会場・出雲市民会館304号室）

柴田さんの奮闘による

川本町（山口さんが計画中）。益田市、浜田市、
雲南省、江津市、奥出雲町はいずれも試写会は
終わっている。（また東京では、伊藤千代子に
続いて飯島キミの生涯を描く映画の準備が、三
年後の完成を目指して始まっている。）活動の
中で二名会員が増えた。

一 情勢

「同盟」全体としての情勢については、
パンフ「治安維持法とは何か」を読み
合わせする。

二 島根の活動の振り返り

- ① 署名活動・1802筆（全国3位）
来年度に向けては2000筆を目指す。

- ② 映画上映と会員の拡大
映画「わが青春つくるとも」の自主上映運動
全国で刮目される活動になつてている。大田市、
松江市、安来市、出雲市・に続いて、出雲市
のアンコール上映（九月二十八日）から館
島根県本部
十五時三十分～十五時三十分

- ③ 治安維持法と現代2024年春季号に掲載
「小さくて大きな志島根」について原屋文次
さんの投稿あり。注目を浴びている。

三 2024年度方針

① 県大会開催

今後一年に一回開催に変更する。

会員拡大 昨年度の安来の7名の再登録に続き、一年で2名の会員が増えた。数は多くはないが、近年になかった動きで評価の対象となる。

② 中国ロック活動交流会

十月十四日～十五日日に会場を松江市の「むらくも会館」にて。島根の通し参加者は15名、半日参加者は延べ25名を目指す。

③ 女性交流集会参加
十月の全国女性交流会に一名の派遣（村穂氏から希望あり）

④ 会費徴収

各支部は年内会費徴収に徹底する（現在は次年度にまたがって納入されている）。県同盟財政の長年の借金（二十万円）の返済に映画上映の剩余金を当てることとしてはどうか。現在は十万円近い額がある。

⑤ 先駆者顕彰
力量に限界のある島根の同盟として、新しい視点を持つべきでは。「わが青春つきるとも」の文字通り全県を視野に入れた上映運動そのものが立派な顕彰活動ではないだろうか。
また、三十年以上前の吉岡吉典氏の「島根の先駆者」を不屈県版に順次再録していくことなども可能か。

⑥ 役員体制案

会長	秦 隆明
事務局長	小玉信恵
事務局次長	原屋文次

幹事	福田佳代子	城市昇	林崎正
	萬代勝美	奥井美治	山根里美

堀西修 河津清（連絡員）

監査	大国知行	高橋英明
----	------	------

⑦ 決算予算の承認

（当日資料配布）